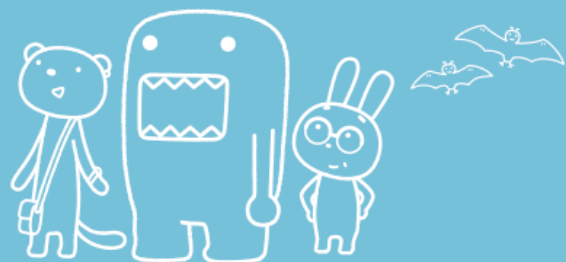




月刊みなさまの声

平成29年6月



<目次>

1. ピックアップ	2
2. 国際放送 6月の反響	12
3. 指摘・意見・要望への対応	13
4. 視聴者の声 総数と内訳	16
5. 放送番組への反響	17
■ 6月 反響の多かった番組 上位10番組	
■ 6月 再放送希望 上位10番組	
6. 四半期(4~6月)再放送希望 上位15番組	18
7. 受信料関係の意見・要望への対応	20
8. 技術・受信相談への対応	20
9. 経営関連の意見・要望への対応	21

1. ピックアップ

□東京都議会議員選挙 開票速報

7月2日(日) 総合・ラジオ第1

後7:55~3日(月) 前1:35

※3日 前0:07~1:35は関東ブロック

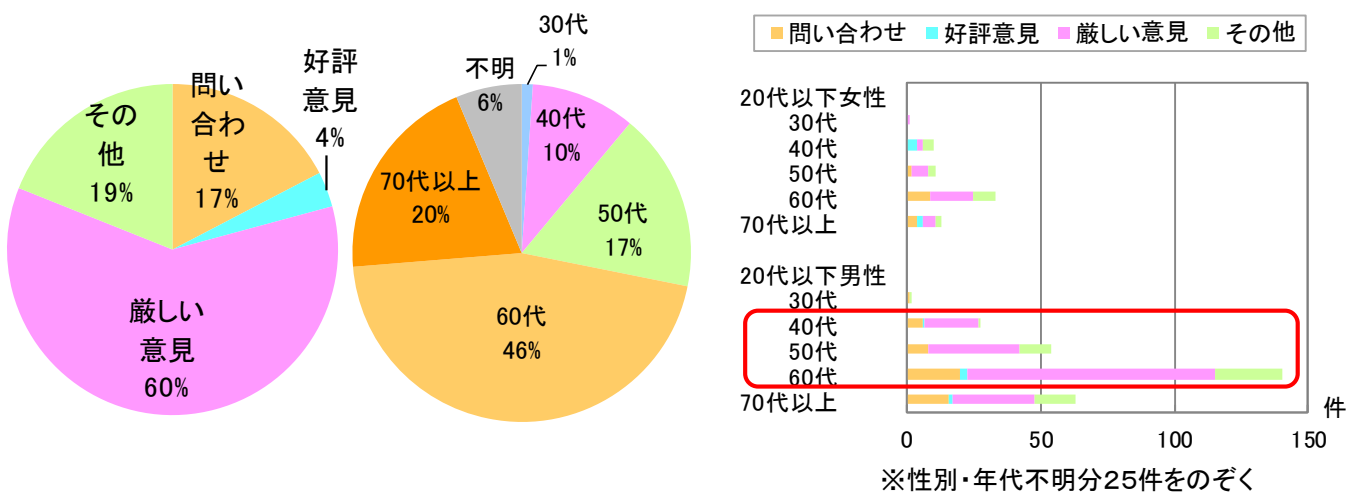
反響380件 ※7月2日~3日で集計

(好評意見11件、厳しい意見207件、

その他の意見71件、問い合わせ66件)



東京都議会議員選挙は7月2日に投開票が行われ、小池百合子都知事が代表を務める都民ファーストの会が55議席を獲得して圧勝する一方、自民党は選挙前の議席から半分以上減らして23議席にとどまり大敗しました。40代以上の男性からの意見や問い合わせが多く、当日の編成や放送時間についてやキャスター、記者への意見がありました。寄せられた反響は選挙への関心が高まったことを受けて、前回4年前より174件多い380件に上りました。



【主な内容】

○当確・出口調査

- 票が開く前に当確を出すのはどうなのか。出口調査の結果ということだが、開票率0%で落選と放送するのは候補者がかわいそうに思う。(60代男性)
- 開票が午後9時からなのにその前に当確を出している。開票が始まっていないのに当確を出すことについてもう少し議論してほしい。(60代男性)
- 各党の議席予測の数に幅を持たせ過ぎているのではないかと感じた。自民党は13~39議席と言っていたが幅があり過ぎだと感じた。(40代男性)
- 開票が終わっていないのに当確と発表するのはなぜだか分からない。(40代女性)
- 出口調査について、何時から何時まで、どこで調査したのかなど、細かいところも放送してほしい。(70代以上男性)

○キャスター・解説

- ・ アナウンサーは公平な立場でコメントしているが、脇で質問している記者が公平性に欠けるように感じた。
(70代以上男性)
- ・ 豊洲の移転問題で、スタジオから小池知事に「36%が反対だが、どう考えているのか」と聞いていた。過半数が賛成しているにもかかわらず、質問のしかたに嫌悪感を抱いた。
(50代女性) ※同様意見6件
- ・ 小池知事について評価しているマスコミ報道が多い中、担当記者は厳しい切り口で小池知事の政策について伝えていたと思う。都民ファーストがあまりに大勝だったので、この記者のように厳しい意見を言う人も必要だと思った。
(40代女性)

○演出・表示

- ・ 「自民党 対 都民ファースト」の数字が強調して表示されていることがあったが、ほかにも政党いろいろあり公平ではないと思う。
(40代男性)
- ・ 字幕放送が速報と重なり読めない。
(70代以上男性)
- ・ 小池知事がこれから都政をどうやっていくのかをメインに伝えてほしい。また、国政とどう結びつくのか、海外との関係などの話もしてほしい。
(60代男性)
- ・ 「ネット」(※東京・生活者ネットワーク)と表示されている党は、何党なのか、分からないので説明してほしい。
(40代男性)
- ・ 選挙速報をノートパソコンで見っていたが、情報がごちゃごちゃと多すぎて見づらかった。
(50代男性)

○編成・放送時間

- ・ 今後の国政にも影響のある都議選を岩手でも放送してくれてありがたいと言いたい。
(40代男性)
- ・ 大阪に住んでいるが都議選のことは関係ない。早く通常の番組に戻してほしい。
(40代男性)
- ・ 東京都の選挙を国政選挙並みに放送している。国政への影響もわかるが、他の番組も見たい。東京だけでやってほしい。
(50代男性) ※都議選は他地域には関係ないという声38件
- ・ これだけ関心が高いのだから、大河ドラマより開票速報を優先してやってほしい。
(60代男性)
- ・ なぜ大河ドラマを放送しているのか、速報を放送しないのか。大事な選挙なのでL字放送ではなく、きちんと放送してほしい。
(50代女性) ※開票速報を優先すべきという声14件
- ・ 福島に住んでいるが、残り2議席のところが開票速報が終わってしまった。最後までやってほしかった。
(40代男性) ※同様意見3件

○インターネット関連

- ・ 初めてNHK選挙WEBを見たが、とても見やすく分かりやすいすばらしいサイトだと感じた。(年代性別不明)

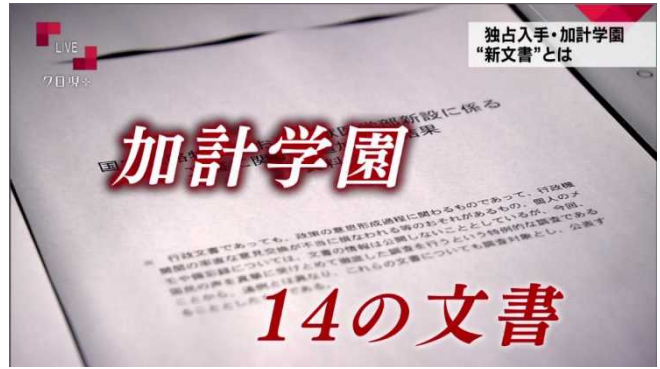
○その他

- ・ はっきりと民意が表れて、希望が持てた。国会での強引な議会運営などに国民は納得していなかったのではないかと。この結果は、これからの政治にも影響があると思っているので、NHKにはこれからも正確な放送をお願いしたい。
(60代男性)
- ・ 選挙の時だけたくさん放送して、終わったら一切放送なくなる。当選者のその後が知りたい。ちゃんと政策を守っているのか、1年後どうなっているのか、放送してほしい。
(60代男性)
- ・ 都議選の速報を放送しているのはNHKだけで民放はガッカリした。やはり頼りになるのはNHKだけだと感じた。
(60代男性)

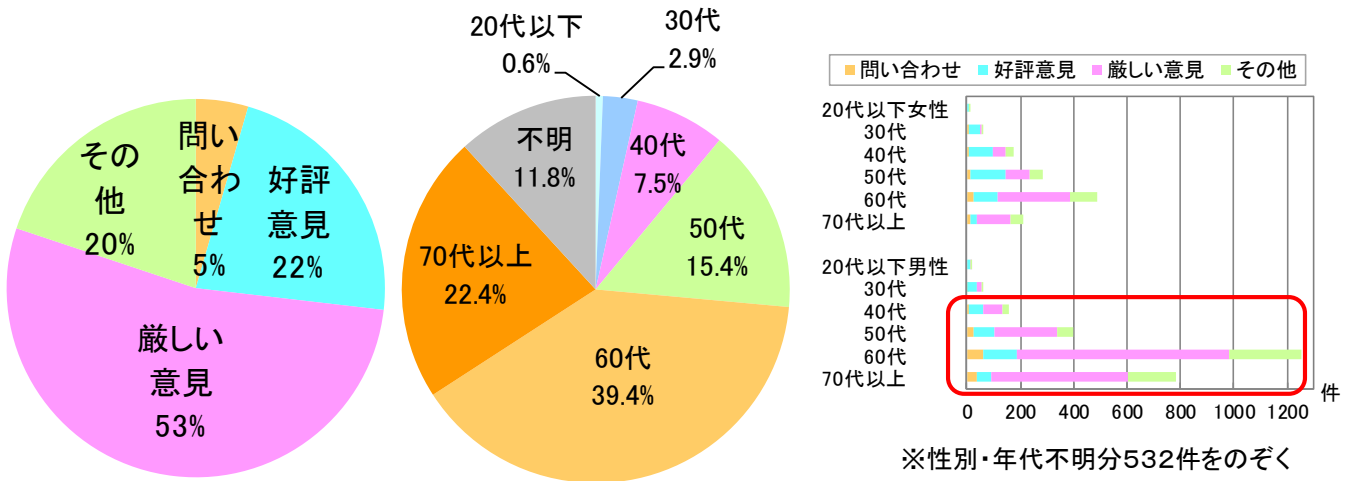
加計学園問題関連ニュース・番組への反響
 ※キーワード「加計」で取得後精査

反響4,429件

(好評意見990件、厳しい意見2,361件、
 その他の意見880件、問い合わせ198件)

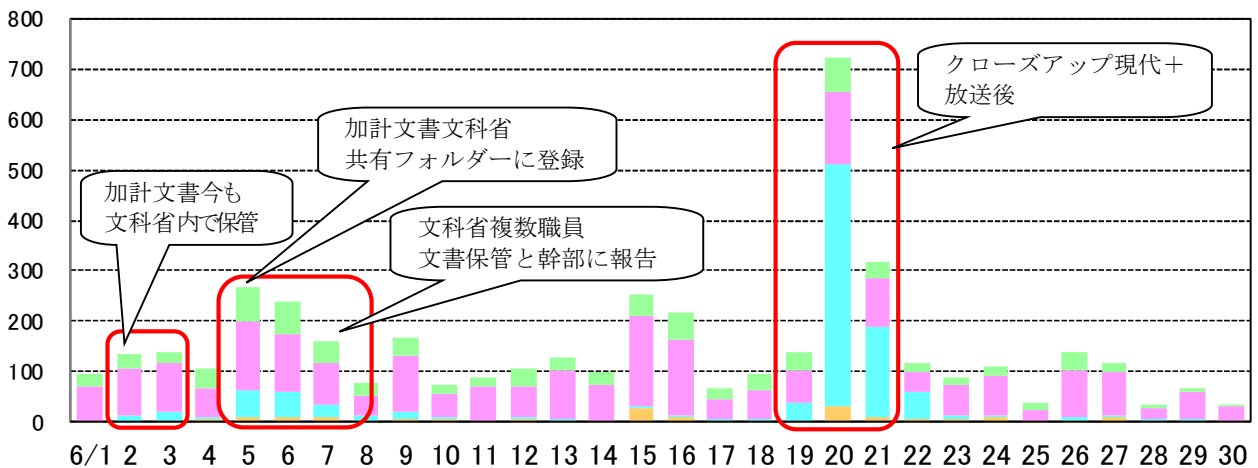


学校法人「加計学園」が愛媛県今治市に獣医学部の新設を計画している問題で、6月には4,400件を超える意見が寄せられました。厳しい意見が53%ありましたが、このうち70%近くが男性からで、「もっと放送すべきだ」と「ほかのニュースもあるのにやりすぎだ」という相反する声が見られました。また、NHKが独自情報を伝えた2日・5日・7日とその翌日、さらに独自に入手した文部科学省の“新文書”などを通じて深層に迫った19日の「クローズアップ現代+」の放送後には、好評意見が多く寄せられました。



加計学園問題日別の反響

■ 問い合わせ ■ 好評意見 ■ 厳しい意見 ■ その他の意見



【主な内容】

○ニュース

- NHKのジャーナリズム精神を見たような気がする。政府にとってプラスにならないことを頑張って調べて放送してくれた。これからも真実を報道してほしい。(50代男性)
- 複数の文科省職員のパソコンの中に、加計学園関連の書類が保存されていることを、独自取材で明らかにしたことに拍手を送りたい。現場の苦勞があると思うが、公正な報道をこれからも期待している。(50代女性)
- 5日の「ニュースウオッチ9」で、キャスターが“出所不明の文書でないことはNHKの取材で分かっている”とコメントしたことはよかった。これからも事実の究明、国民の知る権利のためにしっかりと報道してほしい。(年代性別不明)
- 16日の「ニュースウオッチ9」で、キャスターが加計学園のニュースで自分の意見を言う必要があるのか。考えるのは国民だ。(60代男性)
- 加計学園についてもっと放送してほしい。あまりにも簡単で、短くて、もの足りない。もっと突っ込んだ放送をしてほしい。(50代男性)
- 加計学園の問題を放送していたが、優先順位として高いのだろうか。世界中で起こっているテロや北朝鮮の核問題などのニュースの方が重要で、加計学園は直接命にかかわるわけではない。(60代男性)
- 文部科学省の前川前事務次官のインタビューを取材しながら放送しないのはなぜなのか。放送してほしい。(60代男性) ※同様意見298件

○国会中継

- 5日は国会を放送していて、とてもよかった。今後もテロ等準備罪、加計学園の国会審議を欠かさず、NHKが中継して知らせてほしい。(60代男性)
- 最近のNHKは「国会中継」が少ない。加計学園、テロ等準備罪など、今の国会では重要審議をたくさんしている。公共放送のNHKは、国民に事実を知らせるべきだ。「国会中継」をどんどん放送するべきだ。(70代以上女性) ※同様意見133件
- 障害がある人で、国会中継を見たがっている人はいらぬ。なぜ字幕が付いていないのか。NHKは公共放送なのだから、視聴者には平等に放送しなければだめだ。(50代女性)

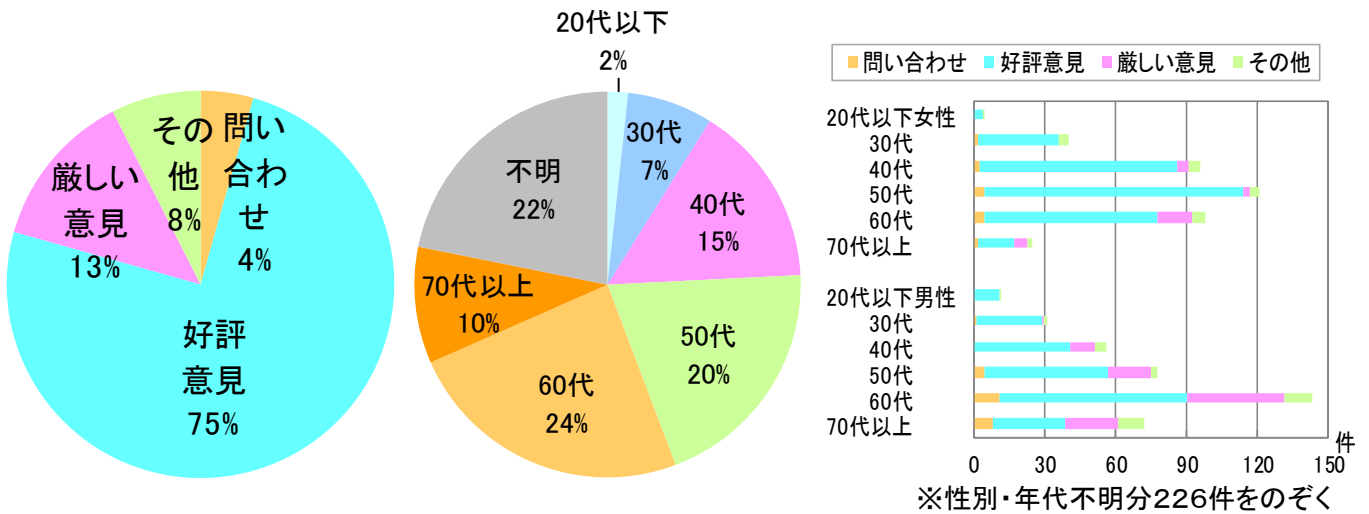
○日曜討論

- 国会の最終日だが、内容がよかった。テロ等準備罪、加計学園のことなど尻切れトンぼで、もやもや感や消化不良の逃げられた感があったが、この番組が少し救ってくれた感じで、タイムリーだった。今後も継続して放送してほしい。(60代男性)
- 話している途中で司会者が遮っている。時間が限られているから、次の話題に移りたいのは分かるが、きちんと説明させるべきだと思う。(60代男性)

○時論公論

- 7日の「時論公論」はとてもよくまとまっていた。問題点もきちんと指摘されていて、NHKならではの良質な番組だった。ぜひ再放送してほしい。(50代女性)
- 12日の「時論公論」は加計学園問題で、経過や分析は納得できるものだった。西川龍一解説委員はデータを踏まえ、地方自治を理解して語っていて、説得力があった。(60代性別不明)
- 獣医師は人気の職業で、十分な数がそろっているのは間違いないが、人材が都会に集中した結果、地方では不足しているのが現状だと思う。そこから目をそらしている以上、文書の有無が明らかになっても何も変わらないのではないかと。(60代男性)

19日に放送した「クローズアップ現代+ 波紋広がる“特区選定”～独占入手・加計学園“新文書”～」には、およそ1000件の意見があり、このうち好評意見が750件あまりに上り、すべての年代で厳しい意見を上回りました。70%近くがメールでの意見で、これは番組を見た人がSNSなどで発信し、反響が広がったためと見られます。



【主な内容】

- 綿密な取材による、とてもすばらしい納得できる内容だった。国民の知りたいことは真相だ。これからもそんなくのない報道をしてほしい。(50代女性)
- 萩生田官房副長官発言の独占入手の文書や、文科省現役職員の証言、京都産業大学サイドの取材など、多様な視点から問題を浮き彫りにしていた。(70代以上男性)
- 権力に立ち向かうには困難もあると推察するが、公平な立場で問題の本質を捉え、徹底して取材し伝えるというNHKの仕事が社会を支えている。頑張してほしい。(40代女性)
- 加計学園問題に関する新文書の入手や時系列、背景、因果関係まで調べあげた綿密な社会部の取材がすばらしかったと思う。(20代男性)
- 裏取り取材や関連取材もしっかりしていて、引用ばかりのインターネットやワイドショーと比べ、すごい迫力だった。特に社会部記者の渋みの効いたコメントが印象的だった。(60代男性)
- 国会が閉会中の時こそ、マスメディアの果たす役割は大きいと思う。今後も厳しく追及してほしい。(年代性別不明)
- どうして国会の閉会後に放送したのか疑問に感じる。確認に時間が必要だった等の理由があるのだろうと想像するが、政局に配慮したのではという臆測を生むことになるのではないか。今後の調査・放送を期待したい。(60代男性)
- 経営者が総理の友達だからというだけで加計学園の問題を否定的に捉えている。四国に獣医学部が必要ということが全く議論に加えられていない。不公平だと思う。(50代女性)
- 政治部の記者が国会戦略特区制度を裁判に例えて説明していたが、分かりにくく、違和感があった。(60代女性)
- 政治資金規正法に抵触するのか、それとも贈収賄なのか、何の疑惑があるのか。法的には問題ないのではないかと。(60代男性) ※法的には問題ないという意見3件

大河ドラマ「おんな城主 直虎」

放送開始から半年の反響

1月8日(日)～6月25日(日)

総合 後8:00～8:44

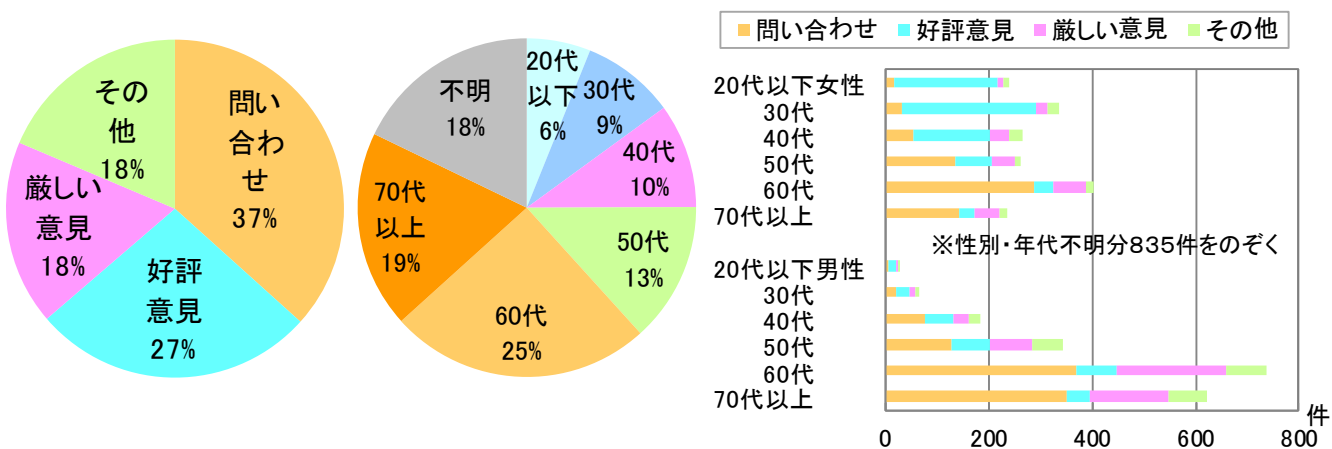
BSプレミアム 後6:00～6:44

反響 4,576件 ※1月8日～7月1日で集計

(好評意見1,237件、厳しい意見809件、
その他の意見852件、問い合わせ1,678件)

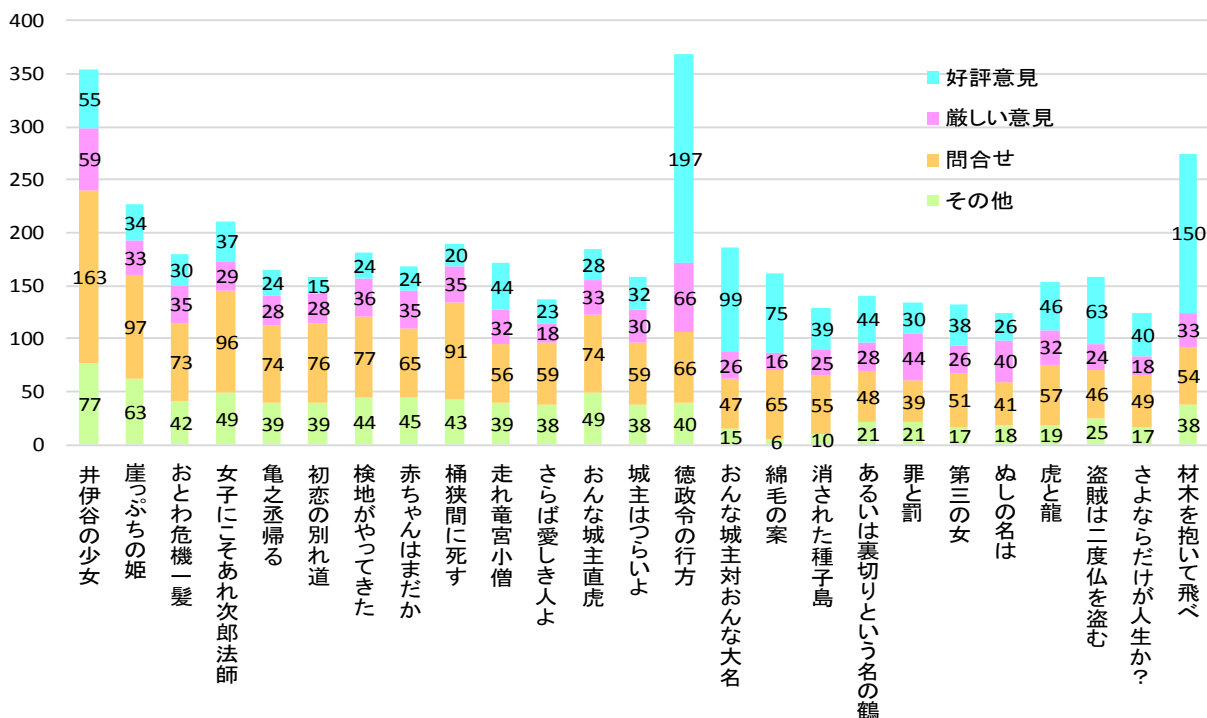


上半期放送分の「おんな城主 直虎」には、好評意見が数多く届きました。年代別に見ると、20代以下男女、30代男女、40代男女、50代女性で好評意見が厳しい意見を上回りました。一方、厳しい意見は、高齢層の男性を中心に届きました。男女別では男性は厳しい意見が多く、女性は好評意見の方が多くなっています。



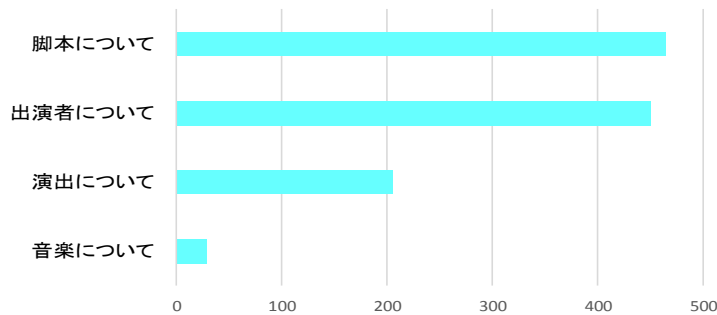
意向件数の推移をしてみると、4月上旬にインターネットにドラマに関する批判的な記事が出たあとの第14回「徳政令の行方」には、番組を好意的に受け止めていた視聴者から数多くの好評意見が寄せられました。また、上半期最後の第25回「材木を抱いて飛べ」にも好評意見が多数届きました。

大河ドラマ「おんな城主 直虎」意向件数の推移
平成29年1月8日～7月1日受付分



好評意見を見ると、森下佳子さんの脚本がすばらしく、ストーリー展開のおもしろさについて述べるものが目立ったほか、出演者や演出、テーマ音楽がよいという声も届いています。

好評意見の内容別内訳(重複カウントあり)

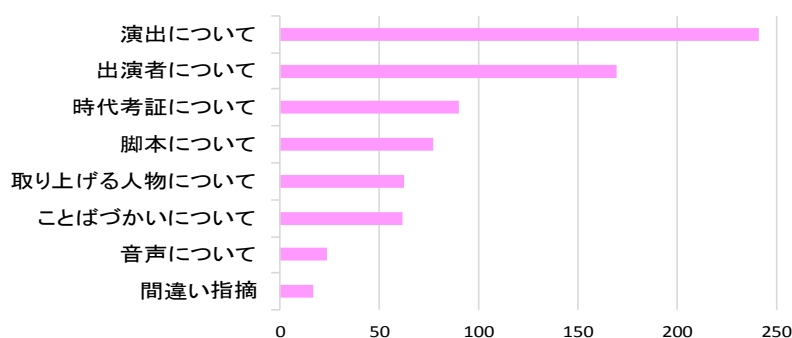


【主な内容】

- ・ 毎回楽しみに見えています。今回の大河ドラマは現代にも通じる他人への配慮や心情がこまやかに描かれていて共感しやすく、脚本が大変おもしろいです。(50代女性) ※同様意見462件
- ・ 戦国時代の小さな領主を丁寧に描き、新しい見方を提示してくれる脚本が魅力的だ。また、毎回、作品の世界にがっちりとする人を引き込んでしまう出演者の演技や演出が、脚本のうまさをより引き立てていると感じる。(20代以下女性)
- ・ 回が進むにつれてどんどん引き込まれてきた。女性脚本家による繊細な描写と相まって、予想できなかった展開になってきた。特に高橋一生さんの演技はすばらしい。余白のある森下さんの脚本と高橋さんの演技が織りなす人物像は、見る人によって解釈が違ってくるおもしろさがある。(50代女性)
- ・ 主人公・井伊直虎を演じる柴咲コウさんの演技力がすばらしいし、無理難題を解決していく様子もおもしろい。また、龍雲丸役の柳楽優弥さんは適役で、柳楽さんの魅力が活かされている。(50代女性)
- ・ 虎松役の寺田心くんの演技は本当によかった。虎松の思いが伝わり、涙が出た。(40代女性)
- ・ 午後6時からBSプレミアムでの放送を見たあと、午後8時の総合での放送はツイッターではほかの人の感想や見方を見ながら楽しんでいる。森下さんの脚本は、温かくて厳しくて、本当にその世界観に引き込まれる。その脚本を最大限に生かす演出、音楽、何より出演者たちの演技からは目が離せない。(40代女性)

一方、半年間の厳しい意見を見ると、演出、出演者、時代考証、脚本などについて寄せられました。歴史上の有名な人物ではない、人物相関図が分かりづらい、合戦シーンが少ないなど、戦国時代を描く大河ドラマとしての物足りなさを指摘する声が届きました。また、出演者のメイクや方言のイントネーションなどに関する意見も届きました。

厳しい意見の内容別内訳(重複カウントあり)



【主な内容】

- ・ これまでの大河ドラマが維持してきた歴史の流れというようなものが感じられない。ストーリー展開が評価で、井伊家の歴史をわい小化してしまうような気がする。もう少しスケール感のある脚本を期待する。(60代男性)
- ・ 出演者の演技がオーバー過ぎて、時代劇として違和感がある。もっと自然体の演技が好ましい。(70代以上男性)
- ・ 今川、北条、松平、織田、武田に囲まれた当時の状況があまり語られないので分かりにくい。またドラマとしてはおもしろいが、スケールの小ささと話のメリハリのなさは残念だ。(年代不明女性)

- 若い層の受けを狙ってのことだと思うが、直虎をおちゃめなキャラクターにし過ぎている。男性という説もある直虎の物語、もう少し武将らしい重厚感を出してほしい。多くの大河ファンを裏切る結果となってしまうのではないかと心配だ。(30代男性)
- 大河ドラマは史実を踏まえたドラマであると多くの人が考えていると思う。しかし、昨今の大河ドラマは女性が主人公の場合、かなり物語に無理が生じていると思う。(50代男性)
- BGMの音が大きすぎて、セリフの音が聞き取りづらい。セリフを聞きやすくしてほしい。(60代男性)
- 女性の出演者のメイクが濃いように思えて、時代劇として違和感を感じる。(60代女性)

上半期最後の第25回「材木を抱いて飛べ」には、次のような声が届きました。

【主な内容】

(好評意見)

- 全50回の間時点となる第25回。一番胸が熱くなった回だった。今回は、さまざまな“信頼”を見たように感じた。特に印象的なのは、直虎(柴咲コウさん)と政次(高橋一生さん)が離れたところで碁盤に向かい、対局するシーンだ。その信頼関係が碁盤に表現されているのが心に残った。また、数々の経験を経て直虎が「領主」と呼ばれるに値する成長ぶりを見せたのもすばらしかった。(20代女性)
- これまでもおもしろかったが、今回はこれまでに中でも一二を争うおもしろさだった。(40代女性)
- 感情移入してしまう人物の描き方、ドキドキワクワクハラハラがとまらない脚本展開、美しく奥行きのある演出。浜松に住んでいる者として毎回楽しみにしている。(30代男性)
- 熱を出した直虎と政次が語り合うシーンでは、演じている出演者の心の内が迫ってきて、一番泣けた。二人が積み重ねてきた関係が作り出す、重厚ですばらしいシーンだった。(年代不明女性)
- 45分間緊張して、画面に食い入るように見た。直虎と政次の強い結びつきが最大の見せ場ですごく感動したが、それ以外にもどの人物も“らしい”活躍をしていた。どういう展開になるか楽しみだ。(40代女性)
- これまでの大河ドラマと異なり、有名な人物や合戦をほとんど扱っていないが、無名の人物たちが乱世を生き抜く様子や当時の暮らし、文化を描いた飽きさせない脚本と、リアリティのある演出、出演者の演技もすばらしく引きつけられる。そして有名な出来事の裏側にこういったドラマがあったのかなと感じさせられる。そういう意味で、新しい形の大河ドラマだと思う。(30代女性)

(厳しい意見)

- 大河ドラマに興味を持ってから十数年、毎年、ワクワクしながら放送日を楽しみに見ていた。ことしの大河もいつか盛り上がることを信じて半年視聴してきた。しかし、いつまでたっても、期待した内容にならず残念だ。(20代性別不明)
- 主人公の女性の演技についてだが、大声を張り上げることが多く、見ていて疲れる。そういう演出であれば、そういったシーンを少し減らしてほしい。(50代女性)
- 各回のサブタイトルのつけ方が安直すぎる。どこかで聞いたことがあるような語句ばかりで、受けを狙っているのではないのかと疑いたくなるほどだ。(40代女性)
- フィクションの部分がが多く、史実のエピソードが少ないように感じる。大河ドラマは史実に基づいて制作してほしい。(50代男性)

■石原裕次郎没後30年関連番組への反響

□NHK映像ファイル あの人に会いたい

「アンコール 石原裕次郎（俳優）」

6月17日（土） 総合 前5：40～5：50

□裕次郎は死なない～心に刻まれた5つの物語～

没後30年スペシャル企画

6月17日（土） BSプレミアム

後9：00～10：29

□石原裕次郎ビッグショー「あの青春の詩ーそして今もー」

6月17日（土） BSプレミアム 後10：30～11：36

□プレミアムシネマ 4Kデジタルリマスター版「狂った果実」「嵐を呼ぶ男」「銀座の恋の物語」

6月21日（水）～23日（金） BSプレミアム 後1：00～

□石原裕次郎の旅～日本縦断“西部警察”の舞台裏紀行～

石原裕次郎の旅 ドラマ“西部警察”最終回「大門死す！～男達（たち）よ永遠に…」

6月21日（水） BSプレミアム 後8：00～10：18

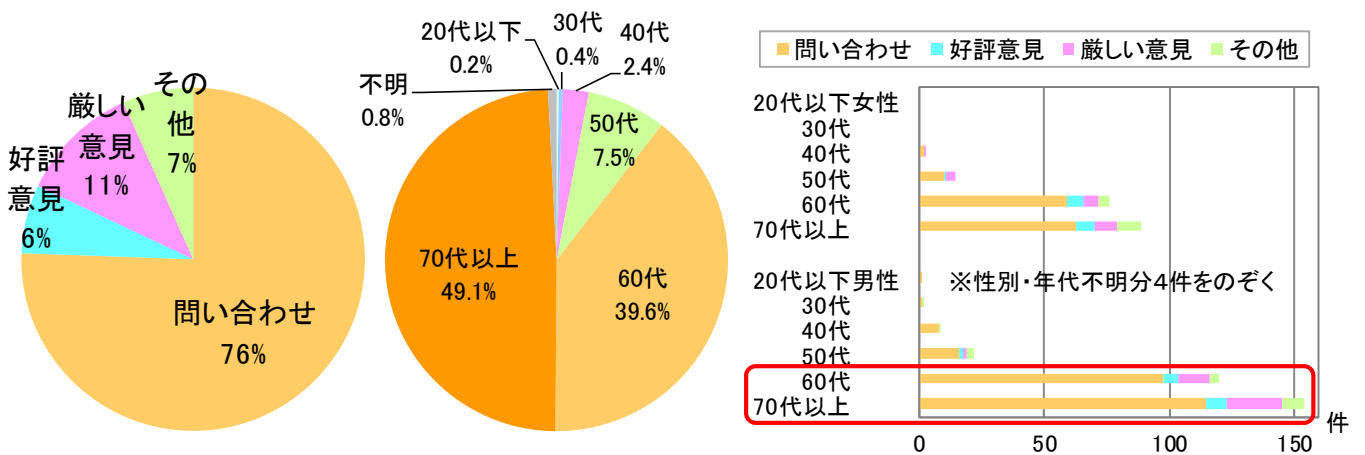
□スーパープレミアム「日本人が最も愛した男・石原裕次郎」

6月24日（土） BSプレミアム 後7：30～10：29

反響495件（好評意見32件、厳しい意見56件、その他の意見33件、問い合わせ374件）

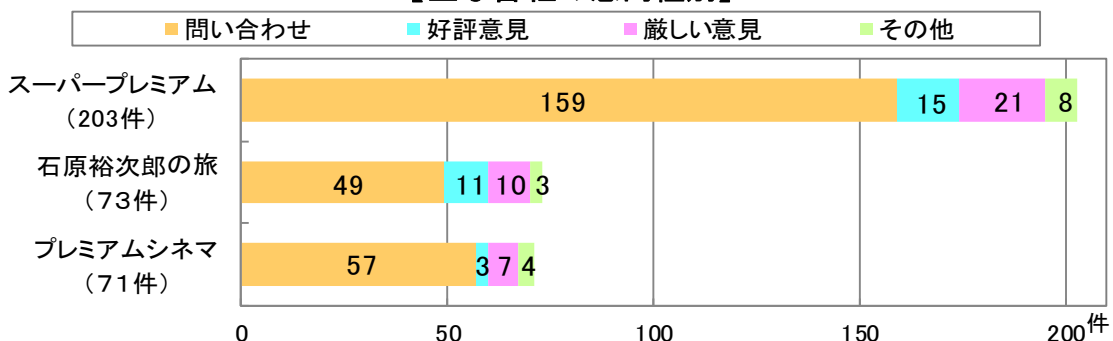


石原裕次郎さんの没後30年を迎え、BSプレミアムでは「裕次郎は死なない～心に刻まれた5つの物語～」（17日）やスーパープレミアム「日本人が最も愛した男・石原裕次郎」（24日）などの特集番組を編成し、プレミアムシネマでも主演映画を3本シリーズ（21～23日）で放送しました。反響の76%が放送予定などの問い合わせでした。また、60代以上の反響が89%で、特に60代以上の男性の声が、半数を超えて55%を占めました。再放送や総合テレビでの放送を要望する声が目立ちました。



反響の多かった上位3番組を見ても、放送時間や内容についての問い合わせが大半を占めました。

【主な番組の意向種別】



【主な内容】 ※件数は重複カウントあり

○全般

- ・ 今回の特集番組はすべて楽しませてもらった。どれもとてもよかった。地上波での再放送があれば、衛星放送が見られない友人に薦めたい。(60代女性)
- ・ 「西部警察」や「嵐を呼ぶ男」など見るのができてよかった。これからも裕次郎の特集番組を放送してほしい。(70代以上男性)
- ・ 裕次郎関連の番組をいくつか放送するようだが、どうしてBSプレミアムなのか。受信料を払っているのに不公平に感じる。(70代以上男性) ※同様意見14件

○「裕次郎は死なない〜心に刻まれた5つの物語〜」…47件

- ・ ファンにとってはこの上ないすばらしい番組だった。過去のことだと分かっているけど、時々ハラハラしたり、思わず涙ぐんでしまうシーンもあった。(60代女性)
- ・ 渡邊あゆみアナウンサーのナレーションが、落ち着きがあってとても聞きやすかった。(70代以上女性)

○プレミアムシネマ「狂った果実」「嵐を呼ぶ男」「銀座の恋の物語」…71件

- ・ 裕次郎とは同年代で、懐かしい気持ちで見た。ほかにも石原裕次郎の映画はたくさんある。今後も週1回くらいのペースで放送してほしい。(70代以上男性)
- ・ 久しぶりに「銀座の恋の物語」を見た。初めて見たのは中学生の時、それぞれのシーンでせりふが頭に浮かんでくる。後半からラストシーンにかけて、涙がポロポロ出てきた。裕ちゃんは最高だ。(60代男性)
- ・ 75歳になる母が映画を楽しみにしていたのだが、悪天候のため開始から6分で録画できていなかった。ぜひ再放送してほしい。(50代女性)
- ・ タイトルに4Kデジタルリマスター版と書いてあるが、4K放送なのか。4Kデジタルリマスター版の意味を知りたい。(60代男性) ※4K関連の問い合わせ14件
- ・ 映画の中身はいいが、画面が全体的に暗くて見づらく感じる。もう少し明るくできないだろうか。(60代男性)

○石原裕次郎の旅〜日本縦断“西部警察”の舞台裏紀行〜

ドラマ“西部警察”最終回「大門死す!〜男達(たち)よ永遠に…」…73件

- ・ まさか、NHKでこんな番組ができるとは。大変おもしろく、あっという間に感じた。またいつか、こんな企画を放送してほしい。(年代性別不明)
- ・ 放送当時は興味を引かれなかったが、番組を見て制作に携わる人たちのひたむきな姿に感動した。(50代女性)
- ・ 舞台裏紀行からドラマへのつなぎで、いきなり切り替わったので録画も別になってしまった。録画が切れないように、1つの番組としてまとめてほしい。(60代男性)

○スーパープレミアム「日本人が最も愛した男・石原裕次郎」…203件

- ・ インパクトのあるタイトルだ。没後30年、裕次郎さんの番組を放送してくれて感謝している。(60代男性)
- ・ 鹿児島から電話している。悪天候で衛星放送が受信できず、番組が見られない。今後オンデマンドの配信予定はないか。(50代女性)
- ・ 大ファンなので録画機まで購入して楽しみにしていたのに、ゲストの話ばかりのように感じた。もっと裕次郎の歌を聴きたかった。(70代以上女性)
- ・ 昭和30年生まれだが、私の周りに彼を好きな人はいない。同じ世代には愛されていたが、違う世代では愛されていなかったらうから、この番組タイトルはいいものかと思った。(50代女性) ※同様意見5件

番組担当者の声

石原裕次郎さんが亡くなって30年。すでに裕次郎さん知らない世代も多く、当初はどこまで共感を得られるのか確信を持ってませんでした。放送を終えてみると予想以上に多くの視聴者の方に関心を持ってご覧になっていただけたようでうれしい限りです。番組ごとに裕次郎さんの魅力を改めて徹底取材し、事実を掘り起こしたことで、さまざまな角度から裕次郎さんの魅力を伝えることができたのではないかと考えています。映画、ドラマ、そして音楽と、多面的に楽しめるBSプレミアムならではの企画だったのではないのでしょうか。

2. 国際放送 6月の反響

■テレビ

ニュースでは、イギリスの総選挙や、ロンドンほか世界各地で起きたテロ事件、天皇陛下の退位に向けた特例法やテロ等準備罪の成立について詳しく伝え、多くの反響がありました。6月23日には本土復帰から45年という節目を迎えた沖縄の全戦没者追悼式を生中継し、高く評価されました。

(ニュース番組)



- ・有益な情報が多く、客観的な視点で作られており、内容も正確なので、私はアメリカのニュース番組ではなく、この番組を視聴している。今後、スポーツコーナーの新設を検討してほしい。(ルーマニア)
- ・ロンドンのテロ事件関連は、ロンドン市民へのインタビューなどを交えた綿密な報道だった。この番組のカバー範囲の広さを高く評価している。ロンドンのテロのニュースからレバノンの楽器職人の話題まで、バラエティに富んでいる。(アメリカ)
- ・アジアでの出来事の情報源として定期的に見ている。キャスターの進行がうまく、リポーターも海外からすばらしいレポートを届けてくれる。グラフィックが見やすいところが特徴の一つだが、スタジオの照明や色使いが私にはややきつすぎる。(クロアチア)
- ・沖縄の慰霊の日関連では、丁寧なレポートで実像がよく分かり、沖縄戦で失われた命に対する畏敬の念を感じた。(インド)



- ・“Cat’s Eye”のコーナーは寺や鹿だけでなく奈良の魅力を、一味違った手法で興味深く外国の視聴者に紹介していた。日本の政治や天皇の退位、日本銀行を扱ったニュースは客観的で偏りがなく、ニュースのあるべき姿だと思う。(シンガポール)

(一般番組)

国連が定めている6月5日の“世界環境デー”を中心とした環境月間に合わせ、「Zero Carbon Ahead (Part 1)」などの環境問題を取り上げる番組や、自然・動物をテーマにした番組「At Home with Venetia in Kyoto Spring 2017」などを特集編成し、好意的な意見が多数寄せられました。

- ・金融業界が世界の気候変動に立ち向かう様子を、プロならではの客観的な視点で巧みに描いていた。エコに優しい投資計画というテーマを、おもしろく見せるのは難しいが、見る者を飽きさせないよう工夫を凝らしていた。短くても米国政府の担当者のインタビューなどがあれば、もっとよかったと思う。(香港)
- ・シンプルな生活のすばらしさを伝えていた。若い人たちはワークライフバランスに注目し始めているので、自然や伝統に目を向けることはとてもよいことだと思う。映像もすばらしかった。(アメリカ)

「NHKワールドTV」全体への反響は746件でした。

■ラジオ

イギリスのメイ首相が国民にEU離脱の信を問う総選挙では、その結果が日本やアジア、そして欧州に与える影響についてニュース等で詳細に伝え、多くの反響がありました。

- ・イギリス総選挙では、丁寧な解説がたいへん分かりやすかった。(インド)
- ・「やさしい日本語」を毎日聞いて日本語の勉強に役立っている。すばらしい番組をありがとう。(アメリカ)

「ラジオ日本」全体への反響は2,474件でした。

3. 指摘・意見・要望への対応

■データ放送でいったん廃止した「全国天気図」を要望受け復活

NHKでは、大雨のシーズンを迎えるのを前に、防災情報を充実させようと、6月8日からデータ放送の気象情報を見直しました。お住まいの地域ごとに大雨や暴風などへの警戒が必要な時間帯を示すページを新たに追加しました。大雨や洪水、暴風などの項目ごとに「警戒(赤)」や「最大級の警戒(紫)」が必要な時間帯を、3時間ごとに示しています。また、予想される1時間の雨量や風速、波の高さなどの最大値を表示して、警戒を呼びかけます。



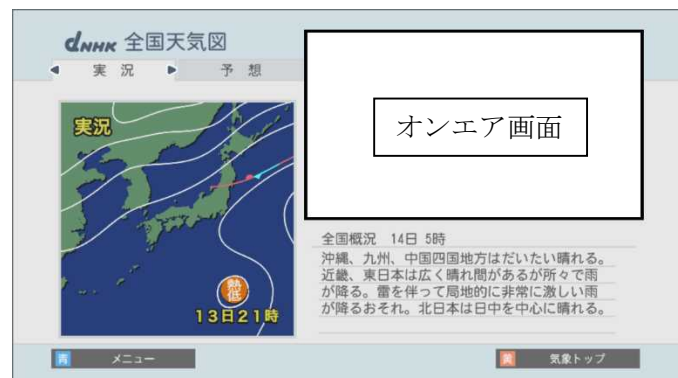
しかし、データ放送では、表示できるデータの容量に限りがあり、このページを新たに導入するために、やむなく「全国天気図」を廃止しました。

そうしたところ、ふれあいセンター(放送)には、農業や漁業に従事している方や、パソコンをあまり使っていない高齢者などから、「全国天気図が見られなくなったのはなぜなのか」「便利なので、ぜひ復活させてほしい」といった声が400件以上寄せられました。

この要望に応えるため、6月19日午後から「全国天気図」を復活させました(※ただし、広い範囲で警報や注意報などが出た時に、データ量が多くなるため、画面が表示されるまでの時間が長くなるおそれもあり、今後データ放送全体の検討を改めて進めていくことにしています)。その結果、視聴者からは「すぐに復活させてくれてよかった」「天気図がないと不便だった。きちんと視聴者の声に耳を傾けていることが分かった」などといった声が寄せられました。

担当者は「データの容量を考えるとやむをえない措置だったが、利用者には大変なご迷惑をかけた。これだけ多くの方が全国天気図を利用していたことが分かり、今後も役に立つサービスをみなさまに提供していくよう検討していきたい」と話しています。

NHKでは今後も視聴者から寄せられた意見を十分参考にしながら、災害時の人々の命と暮らしを守るための情報発信がどうあるべきか、よりよい改善に向けて検討を重ねていきます。



■誤記・誤読などの指摘への対応まとめ（4月～6月）

視聴者からの指摘をもとに確認した結果、放送での誤読やテロップのミスなどについて直近3か月の推移を見ると、4月は96件（前年71件）、5月は109件（同94件）、6月は97件（同50件）ありました。この3か月で目立ったのは、「一段落」、「他人事（NHK表記ではひと事）」などの誤読でした。この指摘については、各部署が参加した会議でも何度も取り上げていますが、間違った読み方が一般に広がっていて、フリートークのある番組などを中心になかなかミスが減らないのが実情です。視聴者からの指摘は、ふれあいセンターや視聴者部から直接番組担当者に連絡し、対応を求めました。また再発防止のため、放送関係の各部署で構成する放送倫理連絡会で周知し、注意を促しました。

（主な間違い）

番組名	間違い種別	間違い内容
ごゴラジ！ （ラジオ第1）	コメント	× 小春日和 ※11月から12月上旬の暖かい晴れた日に使う
投稿！DO画くん春祭り お宝動画見～つけた！ （総合テレビ）	コメント	× 満天の 星空 ○満天の 星 ※満天は空全体の意
NHKニュース7 （総合テレビ）	コメント	朝日友好親善協会 × あさひ ○ ちょうにち
ニュース シブ5時 （総合テレビ）	コメント	施策 × せさく ○ しさく
NEWS WEB	ホームページ	× 動機など 憎む べき余地 ○ 動機などに 酌む べき余地
NHKスペシャル 「憲法70年 “平和国家”は こうして生まれた」 （総合テレビ）	アクセント	「勅語」 × チョ\クコ° ○ チョクコ° ※「教育勅語」は キョーイクチョ\クコ° （コ°は鼻濁音）
逆・転・人・生 （総合）	テロップ	× 先立つ 不幸 ○先立つ 不孝
アナザーストーリーズ 運命の分岐点 （BSプレミアム）	コメント	大地震 × だいじしん ○ おおじしん
ガッテン！ （総合テレビ）	コメント	他人事 （NHK表記ではひと事） × たにんごと ○ ひとごと
歌の日曜散歩 （ラジオ第1）	コメント	一段落 × ひとだんらく ○ いちだんらく
グッと！スポーツ （総合テレビ）	コメント	× わらをもすがる ※「わらをもつかむ」と「わらにもすがる」の混交表現
先人たちの底力 知恵泉（ちえいず） （Eテレ）	コメント	富士川 × ふじがわ ○ ふじかわ

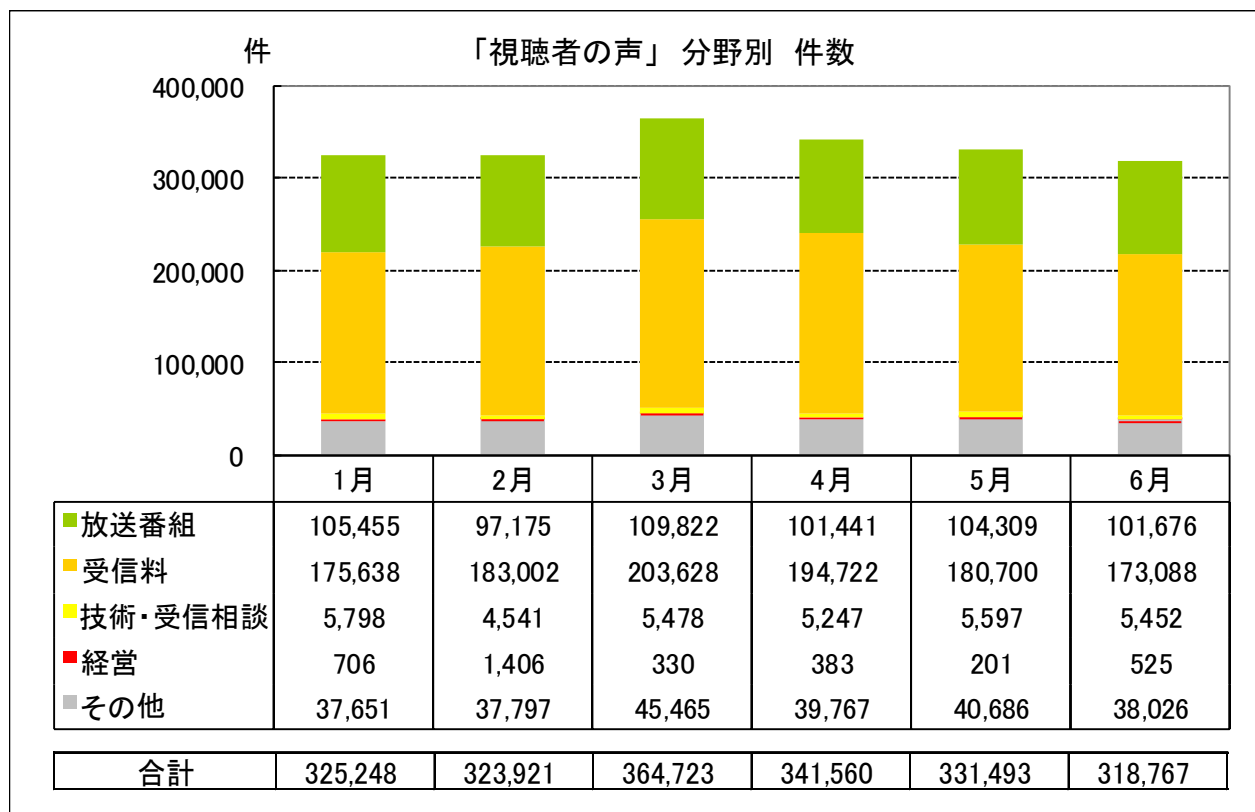
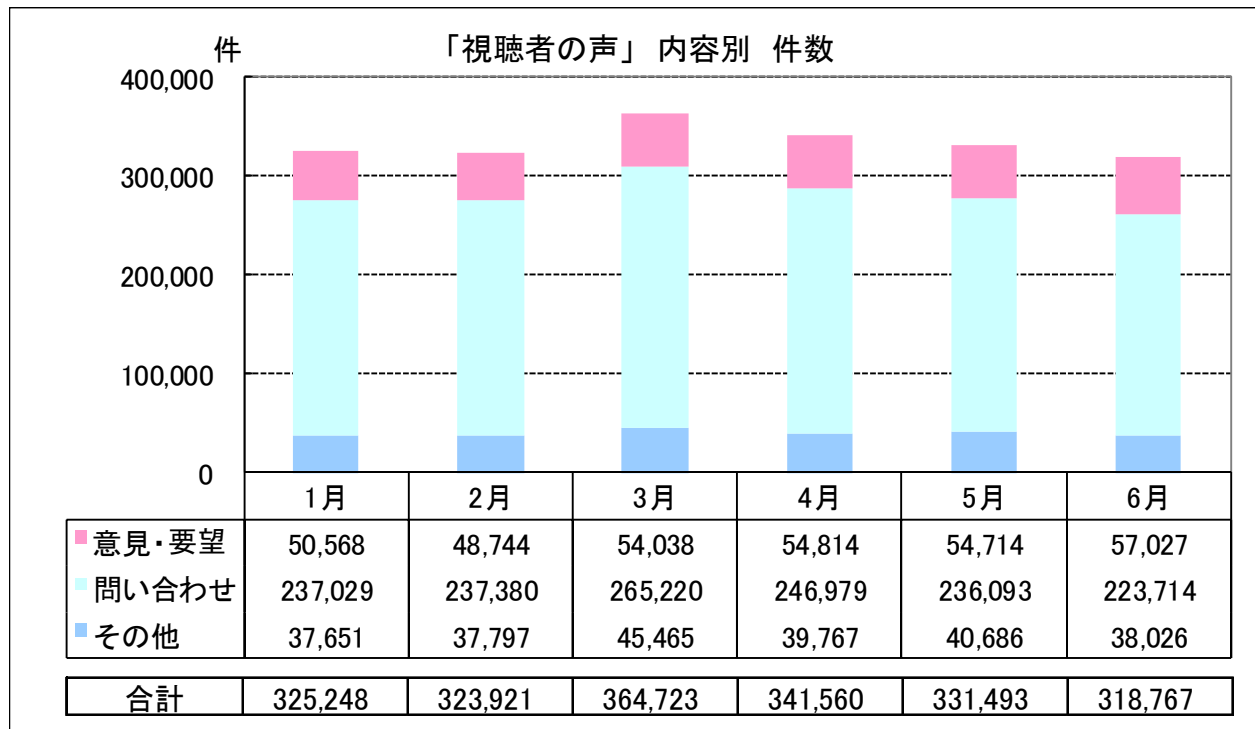
■誤記・誤読などの指摘への対応（6月）

視聴者からの指摘をもとに確認した結果、6月の放送での誤読やテロップのミスなどが97件（5月は109件）、ホームページは40件（5月は28件）ありました。

番組名	間違い種別	間違い内容
あしたも晴れ！ 人生レシピ (Eテレ)	コメント	× 敷居が高い ※一般的には、高級過ぎたりして入りにくいという意味で使われているが、本来は不義理や面目のないことがあってその人の家に行きにくいこと
ニュース シブ5時 (総合)	コメント	× 水ようかんを水菓子と紹介 ※本来は果物のこと。水ようかんなどを水菓子とするのは業界用語。
ちきゅうラジオ (ラジオ第1)	コメント	ミャンマーの首都 × ヤンゴン ○ネピドー ※2006年に移転
ニュース (ラジオ第1)	コメント	沖縄「平和の礎」 × へいわのいしずえ ○へいわのいしじ
TOKYOディープ！ (BSプレミアム)	地図	御茶ノ水にある大学 × 日本医科歯科大学 ○東京医科歯科大学
にっぽん縦断 こころ旅 ～とうちゃこ～ (BSプレミアム)	テロップ	番組HPのURL × http://.nhk.or.jp ○http://nhk.or.jp
ニュース (総合テレビ)	コメント	石廊崎 × いしろうざき ○いろうざき
NHK俳句 (Eテレ)	テロップ	× 早稲田大学園芸博物館 ○早稲田大学演劇博物館
あさイチ (総合テレビ)	ホームページ	襟汚れの落とし方 × 麺 ○綿
NEWS WEB	ホームページ	交渉は × 余談を許さず ○予断を許さず
NHKニュース7 (総合テレビ)	コメント	将棋の七段 × なな ○しち ※四段 よだん 九段 くだん
あさイチ (総合テレビ)	テロップ	× NHK茨城放送局 ○NHK水戸放送局

4. 視聴者の声（意見・要望、問い合わせ） 総数と内訳

平成29年6月にNHKに寄せられた視聴者の声の総数は31万8,767件で、前月より1万2,726件減少し、前年同月より1万5,945件少なくなっています。



5. 放送番組への反響

■ 6月 反響の多かった番組 上位10番組

6月に放送番組について寄せられた意見・要望、問い合わせなどの反響総数は10万1,676件。内訳は、意見・要望4万4,456件、問い合わせ5万7,220件でした。

クローズアップ現代+ 「波紋広がる“特区選定”～独占入手・加計学園“新文書”～」(6/19)	995件
NHKスペシャル「睡眠負債が危ない～“ちょっと寝不足”が命を縮める～」(6/18)	532
NHKスペシャル 私たちのこれから「#子どもたちの未来」(6/4)	413
ガッテン!「すごいネバ!納豆の新ワザ大連発」(6/28)	322
ガッテン!「ザ・食物繊維!ゴボウがコクだし調味料に早変わり」(6/21)	309
日曜討論「迫る会期末 与野党に問う」(GTV、R1)(6/11)	298
ニュースウオッチ9 ▽歴代単独1位の29連勝なるか!偉業に挑む藤井四段の対局を速報(6/26)	287
あさイチ「スゴ技Q 知らなきゃ損!“パブリカパワー”」(6/6)	261
日曜討論「きょう会期末“激突”国会を問う」(GTV、R1)(6/18)	258
NHKのど自慢「東京都八王子市」(8/20)	228

■ 6月 再放送希望 上位10番組

6月に視聴者から寄せられた再放送の問い合わせと要望は8,436件でした。

プロフェッショナル 仕事の流儀 SMAPスペシャル“完全版”(BSプレミアム)	853件	※再放送実施番組 (7月10日現在)
プロフェッショナル 仕事の流儀 SMAPスペシャル	301	
NHKスペシャル「睡眠負債が危ない～“ちょっと寝不足”が命を縮める～」	301	
※NHKスペシャル ニッポンの家族が非常事態!? 第1集「わが子がキレル本当のワケ」	132	
※NHKスペシャル ニッポンの家族が非常事態!? 第2集「妻が夫にキレル本当のワケ」	131	
※ガッテン!「ザ・食物繊維!ゴボウがコクだし調味料に早変わり」	111	
※総合診療医 ドクターG「おなか張って苦しい」	98	
※NHKスペシャル「祇園 女たちの物語～お茶屋・8代目女将(おかみ)～」	87	
ダーウィンが来た!生きもの新伝説「毒ヘビを狩る!田んぼの王者タガメ」	86	
※ガッテン! 「緊急報告!日本人の体に異変?骨・筋肉のパワーがよみがえるSP」	79	

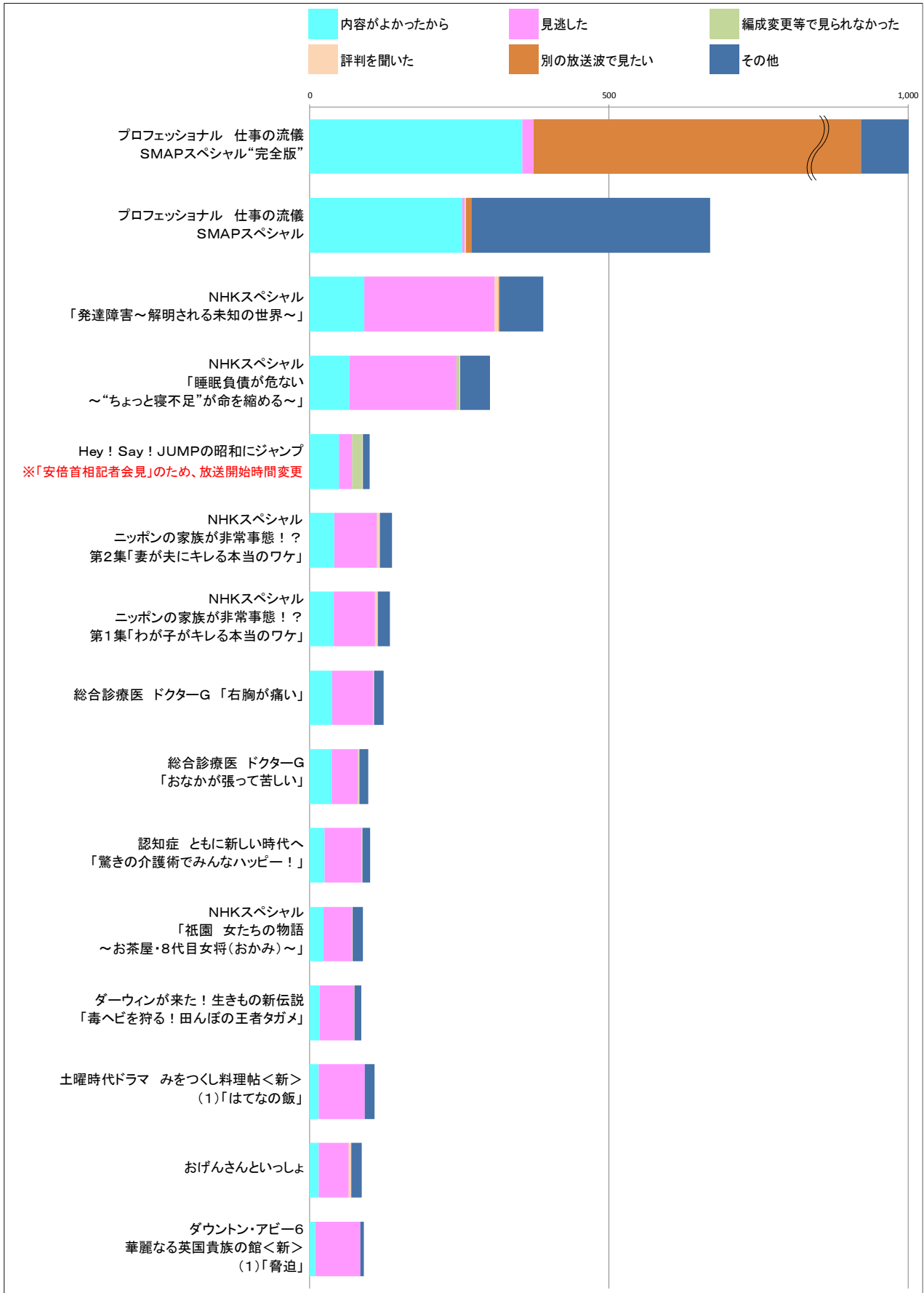
6. 四半期（4～6月） 再放送希望 上位15番組

（※集計期間：4月1日～6月30日）

2017年度四半期（4～6月）に放送した番組に対して、視聴者から寄せられた再放送希望は、2万5,614件でした。このうち、音楽、スポーツ、ドキュメンタリー、ドラマの分野で再放送希望が多かった上位15番組は次のとおりでした。

No.	番組名	放送日	件数	再放送
1	プロフェッショナル 仕事の流儀 SMAPスペシャル“完全版”	2011/12/24 (BSプレミアム)	2,201	-
2	プロフェッショナル 仕事の流儀 SMAPスペシャル	2011/10/10	669	-
3	NHKスペシャル 「発達障害～解明される未知の世界～」	5/21	390	-
4	NHKスペシャル 「睡眠負債が危ない～“ちょっと寝不足”が命を縮める～」	6/18	301	-
5	NHKスペシャル ニッポンの家族が非常事態！？ 第2集「妻が夫にキレル本当のワケ」	6/11	137	6/15
6	NHKスペシャル ニッポンの家族が非常事態！？ 第1集「わが子がキレル本当のワケ」	6/10	134	6/14
7	総合診療医 ドクターG 「右胸が痛い」	5/24	124	6/3
8	土曜時代ドラマ みをつくし料理帖＜新・全8回＞ (1)「はてなの飯」	5/13	108	5/16
9	認知症 とともに新しい時代へ 「驚きの介護術でみんなハッピー！」	4/26	101	5/3
10	Hey! Say! JUMPの昭和にジャンプ	4/29	100	※「安倍首相記者会見」 のため、放送時間変更 ※再放送なし
11	総合診療医 ドクターG 「おなかが張って苦しい」	6/14	98	6/17
12	ダウントン・アビー6 華麗なる英国貴族の館＜新・全10回＞ (1)「脅迫」	5/7	90	-
13	NHKスペシャル 「祇園 女たちの物語～お茶屋・8代目女将(おかみ)～」	6/3	89	6/7
14	おげんさんといっしょ	5/4	87	-
15	ダーウィンが来た！生きもの新伝説 「毒ヘビを狩る！ 田んぼの王者タガメ」	6/25	86	※「プロ野球」のため、 7月2日の再放送休止

再放送希望の内訳を理由別に分類し「内容がよかったから」が多い順に並べると次のとおりです。



7. 受信料関係の意見・要望への対応

受信料に関して6月は、17万3,088件(前月は18万0,700件)の意見や問い合わせが寄せられ、ふれあいセンター(営業)では13万4,157件を受け付けました。

このうち、ふれあいセンター(営業)で受け付けた苦情や要望を含む視聴者意見は5,860件で、一次窓口で対応を完了したのは、2,975件(51%)でした。残る2,885件(49%)については、担当地域の営業部・センターが二次対応しました。

	事由	件数
スタッフ関係	地域スタッフ等の対応、説明不十分等	3,361
	訪問日、訪問時間に対する不満	8
受信料制度	受信料制度への不満・不公平感	110
	料金体系・料額への不満	46
事務処理関係	事務手続き(割引・返金等)の遅れ等による苦情	134
番組サービス	「番組内容が悪い」等の不満	21
その他	匿名での意見等	2,180
合計		5,860

8. 技術・受信相談への対応

技術・受信相談に関して6月は、5,452件の意見や問い合わせが寄せられ、ふれあいセンター(受信相談)および各放送局の受信相談窓口では4,617件を受け付けました。

これらの意見や問い合わせの内訳は、受信不良の申し出が2,966件、受信方法やテレビのリモコンの操作方法などの技術相談は1,651件です。

このほか受信相談窓口には、番組内容や受信料などに関する問い合わせが1,207件寄せられました。

受信不良の申し出については、一次窓口で対応を完了したのが1,473件(49.7%)で、残る1,493件(50.3%)は訪問による二次対応で改善の指導や助言を行い、技術相談については、ふれあいセンターや各放送局の受信相談窓口で対応しました。

事由		
受信不良		2,966
	一次対応	1,473
	個別受信設備不良	1,326
	共同受信設備不良	107
	建造物による受信障害	6
	雑音障害	24
	混信・難視聴など	10
	二次対応	1,493
技術相談(受信方法などへの問い合わせ)		1,651
合計		4,617

9. 経営関連の意見・要望への対応

NHKの経営に関して6月は525件の意見や問い合わせが寄せられました。このうち、ふれあいセンター（放送）で受け付けた意見や問い合わせは292件でした。

主な内訳は、「不祥事」関連141件、「経営計画」関連33件、「職員制度」関連14件、「公共放送」関連12件、「経営委員会」関連6件、その他、予算、情報公開、関連団体などについての問い合わせや意見が86件でした。